



南小だより

鶴岡市立櫛引南小学校
発行日 令和4年7月28日

「いのち」と「友だち」を大切に 有意義な夏休みを

4月7日に74名でスタートした1学期も、無事に終業式を迎えることができました。感染対策のため、今年も様々な制限がある中での毎日でしたが、子ども達一人ひとりが日々の授業や行事を通して健やかな成長を見せてくれた75日間でした。



いよいよ今日から夏休みに入ります。楽しみにしている子もきっと多いだろうと思います。今年は8月24日まで、28日間の長い休みとなります。

昨日の終業式の中で子ども達に、校長からの夏休みの宿題を出しました。それは、「夏休み中も『いのち』と『友だち』を大切にしてお過ごし」という宿題です。命にかかわる危険なことは絶対にしないこと、事故に遭わないよう安全に気を付けて過ごすこと、ゲームや遊びのトラブルで友だちの信頼・友だちとの絆を失くさないこと、8月25日の始業式でまた元気に会えるのを楽しみにしていること、そういった話を子ども達に伝えました。

この28日間は、学びの場が学校からご家庭や地域へと変わりますが、夏休みだからこそできる体験や学習に、ぜひチャレンジしてほしいと思います。

家族の一員として「お手伝い」をすることも、地域の一員として「地域行事」に参加することも、子ども達にとってはどれも立派な体験活動です。家庭で仕事や役割を任せてもらったり、地域行事に参加し多くの人と関わったりすることを通して、人のためになることの喜びや、一つのことをやり遂げた満足感、人と交わることの大切さ・良さといった大事なことを学ぶことができます。ここで感じた取った「自己有用感」「自己肯定感」「他者意識」といったものは、子ども達の成長には欠かせないので、とてもとても大切なものです。



また、この夏、一つのことにじっくり取り組んでみるのもいいかと思います。自由研究や工作、絵などに時間をかけて取り組んでみる、研究や制作、読書に没頭するというのも貴重な経験になるかと思っています。ぜひ、トライしてみてください。

有意義な夏休みを過ごした皆さんと、8月25日の始業式にまた元気に会えることを楽しみにしています。

校長 岡部 貞二

保護者の皆様や地域の皆様のご支援・ご協力により、1学期もたくさんの教育活動に取り組むことができました。また、見守り隊の皆様のおかげで、毎日安全に登下校することができました。心より感謝申し上げます。夏休み中の子ども達の見守りへのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。